

2015年8月6日

京都高島屋2015年秋の改装

★8月～11月順次オープン★

このたび、京都高島屋では、地階食料品フロアおよび3階婦人服フロアの改装を行うこととなりました。2006年以来、9年ぶりとなる大規模な改装に着手いたします。

食料品フロアの改装は、今秋を第一弾として、来春以降も順次行い、合わせて総面積の約1/2（約1,500㎡）を改装する計画です。今回の改装では、回遊性を高めるために、食料品フロアの中央部分に新導線を設け、ハード面を見直すとともに、サービス面も強化し、より快適な買物空間の実現を目指します。また、フロアの魅力を高めるために、MD面では売場拡張に伴い、話題性の高いブランドを招致するとともに、既存ブランドにおいても高島屋にしかない品揃えを拡充し、更なる特徴化を図ります。

また、3階婦人服フロアでは「ライフスタイルにこだわる大人の女性」をターゲットとし、関心の高い「ナチュラル&リラックス」をテーマに雑貨とファッションをトータルで訴求する新しいゾーニングを構築いたします。さらに、かねてからニーズの高かったレストラン&カフェ機能を強化し、婦人服・ライフスタイル雑貨・レストスペースを融合させた新ゾーン＝『町』を形成し、楽しくお買物いただけるフロアへと魅力アップを図ります。

これにより地域のお客様はもとより、国内外の観光客の方にもご満足いただける百貨店を目指してまいります。

I. 地階食料品フロアの主な改装の内容

- 食料品フロア中央部分に新導線を設ける等、より快適な買物空間を実現。（9月9日）
- 注目の新規ブランドを導入するとともに、既存取引先の改装および京都高島屋限定商品の開発。
＜クラブハリエ＞9月9日、＜メルヘン＞10月7日、＜レクレール・ドゥ・ジェニ＞10月14日デビュー 他
- フードコンシェルジュカウンターを新設（9月9日）し、食に関するお客様のニーズに対応。

II. 3階婦人服フロアの主な改装の内容

- 生活雑貨とファッションをトータルで提案する新ゾーンを構築
＜かぐれ＞、＜エブリデイ バイ コレックス＞ 9月16日デビュー
- 買物途中のくつろぎスペースとして、レストラン&カフェ機能を強化
＜みのる食堂＞（仮称）、＜みのりカフェ＞（仮称）11月中旬 デビュー

【リニューアル概要】

総投資額：約6億円（来春以降の改装も含めた投資予定額：約15億円）

売上効果：約5億円（2015年度）※食料品・婦人服の総額

【京都高島屋概要】

所在地：京都市下京区四条通河原町西入真町52

店長：岡部恒明

営業時間：午前10時～午後8時（7階ダイニングガーデン京回廊は午後9時30分まで営業） ※不定休

売上高：84,384（百万円） ※2014年度（洛西店含む）

I.地階食料品フロア改装について

『今話題のブランドの導入・地域MDの拡充』

今春、洋菓子売場に、トレンドMDとして江崎グリコ株式会社が運営する「バトンロール」を導入し、大変好評をいただいています。今秋の改装においても、話題のブランドを導入し、競合他社との差別化を更に図ってまいります。また、ストアバイヤーが開発した商材を中心に展開するフリースペースを新設し、“京都ならではの”地域MDを拡充してまいります。

①<クラブハリエ> 9月9日(水) デビュー ※京都地区初

シェフパティシエ山本隆夫氏を中心に、一層一層職人の手で丹念に焼き上げるバームクーヘン。素材への徹底したこだわりと昔ながらの製法を守りつつ、永年工夫をかさねた確かな技で、本当のおいしさを追求し続けています。ふんわりしっとりとした深い味わいは、クラブハリエ自慢の逸品。和紙デザイナー・堀木エリ子氏監修の京都高島屋限定パッケージもご用意しています。



※堀木エリ子氏監修の店舗イメージ

②<メルヘン> 10月7日(水) デビュー ※関西地区初

創業33年、関東で人気のサンドイッチ専門店。創業時より美味しさと素材への徹底したこだわりで、後味のよいサンドイッチを追求。基本のパンは、素朴で素材そのものの味を活かすように仕上げられており、どんな具材も引き立てる特製オリジナルパンを使用しています。高品質な商品開発に力を注ぐ一方で、「日本人好みの日本人のためのサンドイッチを作ろう」という想いから、毎日食べても飽きないサンドイッチを目指し、マヨネーズも独自のレシピで開発し、食べたあとの余韻を楽しめるように全体をまろやかでやさしい味に仕上げられています。ラインアップは累計で300種類以上、全て店内厨房の作りたてをご提供いたします。



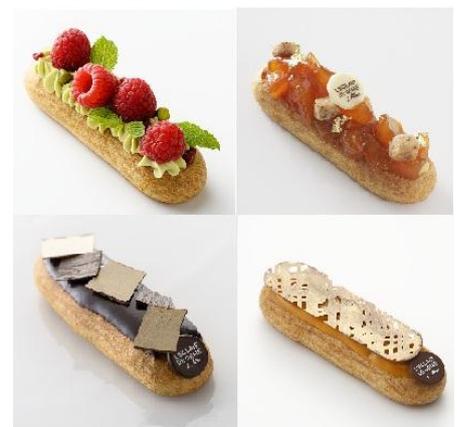
※写真は高島屋新宿店

③<レクレール・ドウ・ジェニ> 10月14日(水) デビュー ※関西地区初

「レクレール・ドウ・ジェニ」(=「天才的なひらめき」と「素晴らしいエクレー」を掛けた名前)は、オーナー・パティシエのクリストフ・アダン氏が開いたエクレー専門店。ファッション時代にカラフルエクレーを開発し、フランス国内はもちろんのことヨーロッパ、そして日本でもエクレーブームを巻き起こしました。2012年12月に、古いパリの町並みが残るマレ地区に「レクレール・ドウ・ジェニ」をオープンしました。

日本では、高島屋のみでの店舗展開で、関西は初出店。

(大阪高島屋も同日オープン)



④<雲月> 9月9日(水) ショップとしてデビュー

食の原点を見据えた素直な料理を目指す「雲月」。直営店が百貨店初のショップとして登場。懐石料理から生まれた名品「小松こんぶ」や、京都高島屋限定品・糸唐辛子入り小松こんぶ「もしお」などをご用意しています。



⑤<明治屋> 8月5日(水) デビュー

「いつもいちばんいいものを」をコンセプトに、明治屋直輸入のグローサリー・菓子類等、約2,200品目を品揃えいたします。特に、京都は全国でもパンの消費量が多いことを踏まえ、ジャム、フルーツソース、はちみつ等、朝食のシーンを彩るこだわりのアイテムを豊富に取り揃えています。また期間限定で季節商品や話題の商品をご紹介します。



※店舗イメージ

⑥「デリシャススポット」 9月9日(水) デビュー

新しい食の発信をテーマに、期間限定で、ストアバイヤーが発掘したブランドや開発した商品を中心に紹介するスペースを新設し、鮮度の高い商品の提案を行うとともに、地域MDを強化します。オープン時は、バイヤー同士が共同で品揃えを提案する、京都<リンデンバウム>のランチボックスが登場します。

『既存ブランドの改装と京都高島屋オリジナルメニューの開発』

改装を機に、京都高島屋限定メニューを開発し、品揃えの魅力アップを図ります。

⑦<RF1>・<神戸コロッケ>・<ベジテリア> 9月9日(水) リニューアル

ライフスタイルがより豊かなものになることを考えたロック・フィールドの旗艦ブランド「RF1」、「神戸コロッケ」、ジューススタンド「ベジテリア」がリニューアルオープン。健康、安心・安全、鮮度にこだわった惣菜を取り揃えます。改装を機に、洋惣菜の品揃えを拡充いたします。



⑧<551 蓬菜> 9月2日(水) リニューアル

売場面積を拡大(約40㎡)し、スケール感、ライブ感あふれる新ショップとして、装いも一新。定番の豚まんをはじめ、中華弁当も充実。また、自慢の生地の中落カルビと小松菜を挟んで食べる牛バラ饅頭を京都高島屋限定メニューとしてご提供いたします。



⑨<富澤商店> 8月5日(水) リニューアル

製菓、製パン材料や和食材をはじめ、スパイスや調理器具にいたるまで幅広い品揃えが自慢の<富澤商店>。今回の改装では、特に製菓材料や調理器具を中心に、新たに約500点を増やし、パワーアップいたします。



『お客様ニーズに応えるおもてなし機能を強化』

★フードコンシェルジュカウンターの新設 9月9日（水）

お客様からのご要望が多い、食料品に関する総合的な案内機能を有する、フードコンシェルジュカウンターを新設いたします。店内案内はもちろんのこと、京都のおみやげ案内や提案、食の安心安全に関する情報提供等、きめ細かなサービスを行うとともに、タブレットを活用し、増加が続く外国人観光客への対応を強化、更なるインバウンド需要の取り込みも図ってまいります。



写真はイメージ

『買物しやすくストレスフリーな環境へ。』

今秋の改装では、ストレスフリーの買物空間を目指し、ハード面の整備を行います。とりわけ狭隘であったフロア中央部の新導線の設置をはじめとして、生鮮売場ではお急ぎのお客様のためのセルフサッカージェジを新設、荷物整理台も整備いたします。さらに、店内表示を刷新し、高齢のお客様や外国人のお客様にもわかりやすい店内案内を実現いたします。（9月9日）

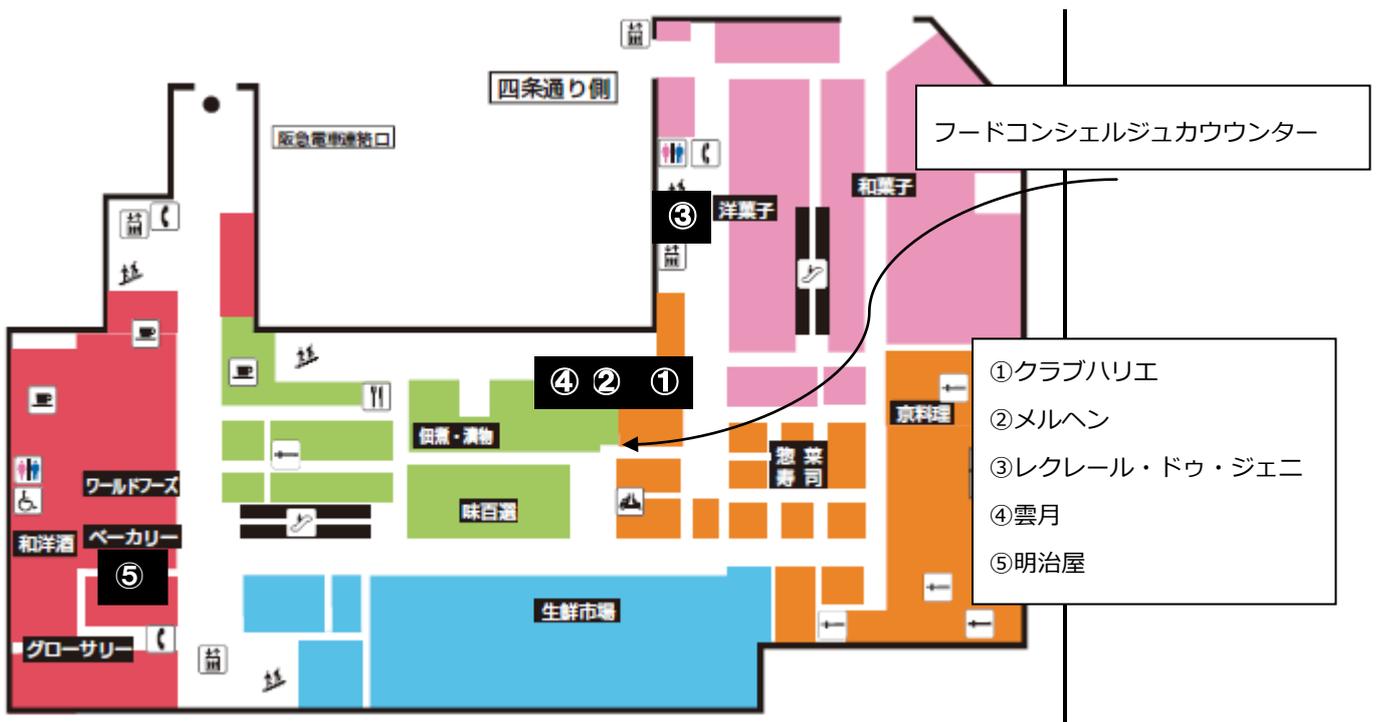
<新通路イメージ図>



<新店内案内表示>



『食料品新ブランドマップ』※10月14日時点



Ⅱ. 3階婦人服フロア改装について

『クロスMDによる新しい価値観に応えるライフスタイルの提案』

生活雑貨とファッションをトータルで展開するブランドを新たに導入し、クロスMDでライフスタイル型提案を行うゾーンを新設（約150㎡）いたします。また、昨今、自分の感性や好みに合ったものをブランドに関係なく求める消費行動が増えてきたため、雑貨を豊富に品揃えし、衣料ゾーンと融合させることで買い回りの楽しさを提案いたします。

★<かぐれ> 9月16日（水）デビュー ※京都地区初

万葉集に登場する古い言葉の「寄り集まる」という意味に由来しているかぐれ（香具礼）。それぞれのライフスタイルを自由に楽しむ人々が、自然と調和した心地よい「暮らし」の原点に出会うために、集ってほしい、そんな願いが込められています。オーガニックコットンの服を中心に天然素材の雑貨などを提案いたします。

○主な展開アイテム

婦人服、インナーウェア、靴下、ベビー用品、コスメ 等

○中心価格帯

衣料品 12,000円～39,000円

雑貨 1,000円～10,000円



★<エブリデイ バイ コレックス> 9月16日（水）デビュー ※京都地区初

使うほどにその良さが日常になるテーブルウェアや生活雑貨をはじめ、着心地のよいウェアや小物などが充実。日々の生活を豊かに心地よく過ごす、クリアでシンプルなライフスタイルをお届けいたします。

○主な展開アイテム

テーブルウェア、生活雑貨、服飾雑貨、婦人服 等

○中心価格帯

衣料品 3,000円～20,000円

雑貨 500円～2,000円



『婦人服ゾーンに憩いの場として『京産京消』をテーマにしたレストランとカフェを新設』
既存の喫茶スペースを再編し、新たに<みのる食堂>（仮称）を導入いたします。またフロア中央部の婦人ファッションゾーンに<みのりカフェ>（仮称）を新設いたします。初めてJA 全農京都が食堂とカフェを手がけます。『京産京消』をテーマに魅力あるレストランとカフェを設けることで、婦人服フロアにお客様を誘導するとともに、『町』の一つの機能としてお買物中のお客様に快適な憩いの場を提供することにより、店舗の魅力を高めることにも繋がると考えています。

★<みのる食堂>（仮称）11月中旬デビュー

京野菜はもちろん、お肉、お米、お酒など京都府内産をはじめ、各地からの旬のおいしい食材を楽しめる食堂がデビュー。京のおもてなしとして、素材が持つ旨みや風味を引き出す、美味しいお料理をご提供いたします。



※レストランイメージ

★<みのりカフェ>（仮称）11月中旬デビュー

京都府内産の旬野菜や果物を使用したジュース、また京ブランドである宇治茶などを気軽に楽しめるカフェが婦人服ファッションゾーンに登場。お買物のひとときに、京都を感じて頂けるカフェメニューをお楽しみいただけます。



※カフェイメージ

※詳細は後日改めてリリースいたします。

※オープン日は8月6日時点での予定も含まれます。諸事情により変更となる場合がございます。